



とうおん

議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

2024年

第74号

令和6年8月1日発行

TOON²⁰th
東温市誕生20周年 2024
ANNIVERSARY

東温市議会
第2回議会報告会

第2回議会報告会
(令和6年5月17日)

シリーズ

地域につながりを

志津川たんぼほの会

そよ風吹くのどかなぶどう園 tubu

ぶどう生産者

一般質問

10議員が市政を問う!!



シャインマスカットを収穫



乗用草刈り機で作業

◆支援事業の内容は
補助金を活用し、自走式ラジコン動噴、ブドウ棚、ブドウハウス、灌水資材、乗用草刈り機、APハウスを導入しました。施設が整い、機械化が進んだことにより、作業効率が飛躍的にアップしました。



デザインは晃介さん、"tubu"は奥さんが命名

そよ風吹くのどかなぶどう園 tubu
担い手農業者機械等導入支援事業
(旧次世代ファーマーサポート事業)
ぶどう生産者 仙波 晃介さん
(前松瀬川区)



花切り作業 (先端や余分な部分を摘み取る)



摘粒作業 (余分な粒を取り除く)

毎年8月になったらインスタグラムでチェックしてください！



仙波 晃介さん

◆栽培品種は
シャインマスカット、ブラックピート、マスカサティーン、天晴、クイーンセブン、バイオレットキング、ピオーネ、高妻、新たに今年から収穫するマスカットノール、コトピーの計10種です。種類が多ければ選択肢が増え、作り手、消費者共に楽しみが倍増します。ぶどう園では、8月頃から直売していますので、気軽にお越しください。「さくら湯観光物産センター」でも販売しています。



1本の幹から両方に10m以上広がったぶどう



自分で収穫して購入

◆栽培上の工夫は
2か所の園地の作業時期が被らないように、綿密に栽培管理をしています。
◆今後の課題は
露地栽培園地は雨水で賄っているため天候に大きく左右されるので、灌水設備の整備が課題です。また、農業に対する国のスタンスも気になります。



たんぽぽカフェで遊ぶ親子



地域につながるを
志津川たんぽぽの会



会長 柳澤 きく子さん

地域のためにみんなががんばりましょう!!

◆活動状況は
地域に根差した活動を主に行ってきたが、コロナをきっかけとした行事スタイルの変更や中心会員の高齢化により、活動が縮小されていきました。昨年からは新たに「たんぽぽカフェ」や「防災ひろば」に取り組んでいます。

◆たんぽぽの会とは
東温市連合婦人会は平成25年度に解散しましたが、志津川支部は「志津川たんぽぽの会」と名称を変更し、継続して活動を続けてきました。踏まれても強く立ち上がる「たんぽぽ」のように、志津川区に住む女性が力を合わせて地域に根差した活動を広げようという意図を込めて名付けました。現在25人が活動しています。



たんぽぽカフェ4月 (こいのぼりづくり)

◆「たんぽぽカフェ」
組加入率の低下などにより、地域コミュニティが希薄になりつつあるため、地域のつながりづくりの場として、昨年5月から志津川集会所で月1回「カフェ」を開催しています。子どもから高齢者までの方々が訪れ、話をしたり、昔の遊びや四季折々のものを作ったりして、にぎやかに楽しんでいます。今では、世代間のつながりもでき、組や地域青年団「中央会」への加入の案内もしています。



たんぽぽカフェ12月 (リースづくり)

◆今後の活動は
様々な組織との連携・協力を図り、現在の活動を充実・継続することにより、地域のつながり、世代間のつながりを広めていきたいと思っています。

◆「防災ひろば」
西日本豪雨災害被災地(大洲市)での学習会をきっかけに、会員の防災意識が高まり、地域の防災啓発活動を行っています。昨年は、日赤奉仕団志津川分団との共催で、日赤県本部による講演や非常食の試食会などを行いました。今年は、災害時のトイレづくりや防災グッズに関する講義を予定しています。

【志津川区】
北吉井小学校区で愛媛大学医学部の北・西・南に位置し、平成28年に志津川南区分館となる東温市で最も人口・世帯数の多い地区。6月末の人口は3291人(1581世帯)
五十音順で各区を掲載しています。
次回は「志津川南区分館」取材予定です。

◆議会への要望は
組に加入しない人が増え、地域コミュニティが希薄になっていきます。コミュニティ強化施策を促進してほしいです。



たんぽぽカフェ2月 (鬼の福笑い)

東温市独自 育児用品の助成 全年齢に拡充

出産世帯応援事業

出産後1年以内に必要な育児用品等に対する助成を全年齢に拡充
助成額：新生児一人当たり上限20万円

3203万円

問 県（えひめ人口減少対策総合交付金）は、対象年齢を29歳（昨年度）から35歳まで拡充したが、本市が全年齢とした理由は。

答 昨年度を人口減少対策元年と位置付け、少子化対策を推し進めていることから、今回の県交付金の拡充を機に、対象年齢を撤廃し、全ての出産世帯に助成することとした。



※助成対象年齢が全年齢に拡充されるのは、令和6年4月1日以降に出産した世帯が対象となりますので、ご注意ください。

若年出産世帯奨学金 返還支援事業

出産後1年以内に返還した奨学金に対する助成を35歳までに拡充
助成額：一人当たり上限20万円

1201万円

問 年間の奨学金返済額について、市で実績や平均額等は把握しているのか。

答 当該事業は、今年度から実施のため実績はない。今年度もまだ申請はない。資料によると、返還額は年間20万円前後を返還している方が多いと推測される。

問 県の交付金がなくなった後の事業継続についての考えは。

答 少子化対策については継続すべきと考えており、交付金がなくなった後については、財政面も考慮しつつ検討したいと考える。

市営住宅管理費

市営住宅（樋口団地）の緊急修繕（屋根の雨漏り）に要する経費

1500万円

中学校施設大規模改修事業

重信中学校中校舎長寿命化改修建築主体工事の追加施工に要する経費

2234万円

各種予防接種事業

新型コロナウイルスワクチン定期接種に要する経費

対象：65歳以上の高齢者
60～64歳で重症化リスクの高い人

7249万円



問 自己負担額及び周知方法は。

答 自己負担額は、県医師会等の協議において、県下統一3千円と決定したことから、本市においても自己負担額を3千円としている。10月から接種が始まることから9月の広報に掲載を予定している。併せてホームページでも周知する。

第2回東温市議会4月臨時会が4月25日に開催されました。今臨時会では報告1件、承認3件、補正予算1件、契約1件の合計6議案を審議しました。

4月臨時会

一般会計補正予算（専決分含む）

7億6131万円

（累計347億8935万円 前年度同期比13.9%増）



道路改良事業（出作平松線）

市道出作平松線道路改良工事等に要する経費

1億5000万円

問 歩道の設置と、国道11号及び県道森松重信線との接続地点への右折レーンの設置は。

答 歩道は片側に設置する予定。国道11号及び県道森松重信線との接続地点には、それぞれ右折レーンを設置する予定としており道路管理者等と協議を進めている。

浸水対策事業

北野田地区の浸水対策に要する経費

4300万円

問 浸水対策の計画の内容は。

答 北野田・新村地区において豪雨の際、現況水路が溢れ、家屋や道路等が冠水する状況であるため、調整池を整備し、浸水被害を軽減させる計画。

県営かんがい排水事業

佐古ダムの冬期用水の有効利用とともに、夏期用水の配水困難地域（南吉井地区）の改善を図るためのかんがい施設整備事業の負担金で今年度完成予定

2321万円

問 かんがい排水施設の概要は。

答 佐古ダムから直径300mmの送配水管を3600m敷設し、ファームポンド（見奈良の貯水施設）及び南吉井地区（見奈良、田窪、牛淵、南野田、北野田）への分水工3か所を設置するもの。



■：ファームポンド

6月定例会



本会議の動画はこちらから視聴できます。

第3回東温市議会6月定例会が6月14日から7月4日まで21日間の会期で開催されました。
今定例会では市長提案の一般会計補正予算等17議案（報告7件、承認2件、補正予算1件、条例改正2件、契約5件）及び請願3件の合計20議案を審議しました。

令和6年4月臨時会提出議案 6議案

専決処分

- 承認5 介護保険法施行規則及び指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- 承認6 市税条例の一部改正
- 承認7 国民健康保険税条例の一部改正

報告

- 報告2 専決処分の報告
和解及び損害賠償の額の決定

補正予算

- 議案27 一般会計補正予算（第1号）
5ページ参照

契約

- 議案28 東温市立重信中学校中校舍長寿命化改修建築主体工事変更請負契約の締結
5ページ参照

令和6年6月定例会提出議案 20議案

報告（令和5年度）

- 報告3 一般会計継続費繰越計算
- 報告4 繰越明許費繰越計算
～9（一般会計、後期高齢者医療・田窪第2工業団地・吉久工業団地特別会計、水道・下水道事業会計）

専決処分

- 承認8 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正

- 承認9 一般会計補正予算（第2号）

補正予算

- 議案29 一般会計補正予算（第3号）
4・5ページ参照

条例改正

- 議案30 市税条例の一部改正
- 議案31 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

契約

- 議案32 消防団ポンプ自動車購入契約の締結
- 議案33 東温市立北吉井小学校屋外プール改築建築主体工事請負契約の締結
- 議案34 東温市立川内中学校特別教室棟大規模改修建築主体工事請負契約の締結
- 議案35 東温市立南吉井小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事請負契約の締結
- 議案36 東温市立拝志小学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事請負契約の締結

請願 6ページ参照

- 請願2 伊方原発を即刻止めることを県知事に求める決議を求める請願
- 請願3 東温市高齢者タクシー利用助成制度の創設を求める請願【継続審査】
- 請願4 核兵器禁止条約の署名・批准を政府に求める請願

賛否が分かれた議案（他の議案は全員賛成で可決されました。）

議案	山内孝二	安井浩二	近藤千枝美	丸山稔	相原真知子	森真一	渡部繁夫	丹生谷美雄	細川秀明	松末博年	亀田尚之	渡部勇次	永井大介	大西正之	野口竜	議決結果 （賛成：反対）
議案第28号	○	○	×	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（13：1）
請願第2号	×	×	×	－	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	不採択（2：12）
請願第4号	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	不採択（7：8）

○賛成 ×反対 議長（丸山 稔）は採決に加わらない。

※☒は議長裁決（議長裁決：可否同数の場合のみ可決又は否決を議長が決めること）

請願・討論

伊方原発を即刻止めることを県知事に求める決議を求める請願

伊方原発を即刻止めることを県知事に求める決議をすること。

審査結果

請願審査を付託された総務産業建設委員会では賛成少数で「不採択」、本会議でも賛成少数で「不採択」となった。

賛成 渡部 勇次



災害の多い日本には、原発は必要ない。事故が起きると甚大な被害が長く続くことは、福島原発事故が示している。原発に依存せず、再エネの導入や省エネの推進を図るべきだ。

反対 亀田 尚之



再生可能エネルギー導入を基本とし、電力安定供給のため、厳格な規制基準のもと、原子力規制委員会が稼働判断し、国の基準を上回る耐震性の確保、電力供給体制等、県は万全を期している。

賛成 森 真一



原発は稼働すると必ず放射能が出る。放射能は人間の体にがんなどの悪影響を与える。電力は原発ではなく、太陽光・風力・地熱などの再生可能エネルギーからつくるべきだ。

請願・討論

核兵器禁止条約の署名・批准を政府に求める請願

唯一の戦争被爆国として核兵器禁止条約を一日も早く署名・批准すること。それまでの間は、オブザーバーとして締約国会議及び検討会議に参加すること。

審査結果

請願審査を付託された総務産業建設委員会では賛成少数で「不採択」、本会議では可否同数のため、議長裁決で「不採択」となった。

賛成 森 真一



日本は唯一の被爆国なのに、この条約に署名も批准もしていない。被爆者たちは、日本が早く、この条約に加盟することを望んでいる。そのことが世界の平和を守る大きな力になる。

反対 渡部 繁夫



この条約には核保有国は1か国も参加していない。日本国として、核軍縮に関するG7広島ビジョンを強固なステップ台として、現実的かつ実践的な取り組みを継続、強化している。

議員定数等調査特別委員会



委員長 松末 博年

当委員会では、議員報酬のあり方について、①市民アンケート調査の結果、②議員のなり手不足の解消、特に若者や女性等の多様な人材の議会への参画、③人口規模等が同程度の他団体との比較等の観点に即して委員間で討議を重ね、鋭意、調査・研究を進めてきた。

2月の東温市特別職報酬等審議会において、「東温市議会の議員報酬の額については、今後、増額が適当と考えるが、議員定数等調査特別委員会の調査の結果を踏まえた検討が必要である。」との答申内容の報告を市長より受け、増額の方で、協議・検討を進めることを決定。

議員報酬の改定額については、「4,700円」、「3万円」、「43,000円」、「5万円」の4つの増額案が出され、「合併以降の議員定数や議員報酬の推移を踏まえつつ、中四国地区の人口3万人以上4万人以下の市の平均額との差額を考慮し、5万円の増額が適当である。」等の意見があり、採決の結果、賛成多数により議員報酬を5万円増額すること及び改定時期は令和7年4月1日とすることを決定した。また、6月定例会における当委員会の中間報告実施後、市長に対し、議員報酬の改定について申出を行うことを確認・決定した。

不正大麻・けし撲滅
運動、連携して対応を



まつすえ ひろとし 議員



問 ①違法植物に対する市の認識は。

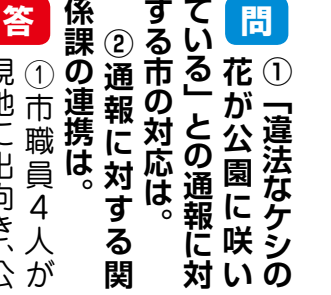
答 ①不正栽培防止や犯罪予防の観点から、各地に自生している不正ケシ等の違法植物を一掃すべきであると認識している。(環境保全課長)

②健康推進課と環境保全課が窓口となり、県の運動の取り組みに倣い、除去等の対応に努めている。(健康推進課長)

花が公園に咲いている」との通報に対する市の対応は。

②通報に対する関係課の連携は。

③課(健康推進課・環境保全課・都市整備課)が関わり、担当が明確でなかった。常に情報交換、情報共有をしていく必要がある。(環境保全課長)



問 ①「違法なケシの花が公園に咲いている」との通報に対する市の対応は。

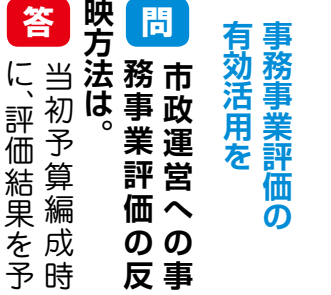
答 ①市職員4人が現地に出向き、公園への進入禁止対策を取った後、アツミゲシと確認した。速やかに除去する必要があるため、中予保健所に対応方法等を確認し、公園内の違法なケシを抜き、可燃ごみとして処分した。

②3課(健康推進課・環境保全課・都市整備課)が関わり、担当が明確でなかった。常に情報交換、情報共有をしていく必要がある。(環境保全課長)

事務事業評価の有効活用を

①当初予算編成時に、評価結果を予算要求資料に明記し、ヒアリング等に活用している。また、見直し対象事業については、行政改革推進本部会議での最終調整により廃止、見直し、重点化等の方針を決定、次年度の実施内容及び予算編成へ反映することとしている。

②市民の意見の反映は、市ホームページに掲載している。市民からの意見は、担当課において事業内容への反映について検討を行うこととしている。事業の実施に当たっては関係者の意見を聞きながら、見直し等も含めた事務を行っている。(企画政策課長)



問 市政運営への事務事業評価の反映方法。

答 ①当初予算編成時に、評価結果を予算要求資料に明記し、ヒアリング等に活用している。また、見直し対象事業については、行政改革推進本部会議での最終調整により廃止、見直し、重点化等の方針を決定、次年度の実施内容及び予算編成へ反映することとしている。

②市民の意見の反映は、市ホームページに掲載している。市民からの意見は、担当課において事業内容への反映について検討を行うこととしている。事業の実施に当たっては関係者の意見を聞きながら、見直し等も含めた事務を行っている。(企画政策課長)

重信川河川敷の野犬への対策は



のぐち りゅう 議員



問 ①生息数及び捕獲状況は。

②公園整備事業において人が集まる際の危険性への対策は。

③市担当課の横の連携は。

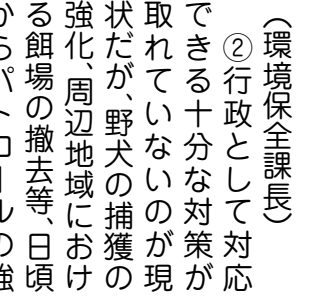
④今後の捕獲保護計画は。

⑤餌やりをする人への対応、餌やり禁止条例を制定する考えは。

答 ①全体数は正確に把握できていない。令和5年度は44匹を捕獲している。

防犯カメラ設置への補助金を

①ごみ集積所の防犯カメラ設置



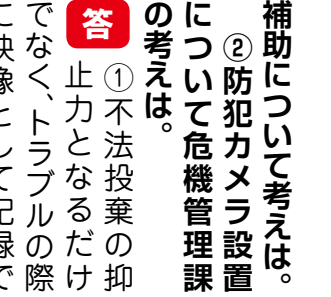
問 ①ごみ集積所の防犯カメラ設置

答 ①不法投棄の抑止力となるだけに映像として記録できるため、安全対策強化が期待できるが、管理責任や運用上の問題を慎重に考えていく必要がある。

②犯罪防止・抑止、また犯罪発生時においても地域の防犯対策の有効な手段である。しかし、クリアしなければならぬ問題が多いため、今後研究していきたい。(市民福祉部長)

市内の野犬の様子





問 ①ごみ集積所の防犯カメラ設置

答 ①不法投棄の抑止力となるだけに映像として記録できるため、安全対策強化が期待できるが、管理責任や運用上の問題を慎重に考えていく必要がある。

②犯罪防止・抑止、また犯罪発生時においても地域の防犯対策の有効な手段である。しかし、クリアしなければならぬ問題が多いため、今後研究していきたい。(市民福祉部長)

6月定例会
一般質問

10議員が
市政を問う!!



各議員の枠内にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。

6月18日

1 不正大麻・けし撲滅運動、連携して対応を

2 事務事業評価の有効活用を

まつすえ ひろとし 議員

1 重信川河川敷の野犬への対策は

2 防犯カメラ設置への補助金を

のぐち りゅう 議員

1 東温市における文化活動の環境整備

あいはら まちこ 議員

1 森林資源の保全と活用を

2 持続可能な自治体経営の推進を

3 地域資源を活かした観光振興の推進を

わたなべ ゆうじ 議員

1 県内初の震度6弱による住まいの安全対策は

2 直接避難できる福祉避難所の開設を

※過小規模な小学校が抱える方向性について

ほもかわ ひであき 議員

6月19日

1 人口減少による農業対策について

2 空き家対策について

3 小規模小学校等について

わたなべ しげお 議員

1 本市経済における物流機構の存続を

2 野犬の積極的な捕獲・保護を

3 道路付属物の管理・点検について

ながい だいすけ 議員

1 提言 市街化調整区域内の空き家対策

2 合併20年の検証と今後の市政運営について

にゅうのや はるお 議員

1 国保税の滞納について

2 自衛隊への個人情報の提供について

3 物価高騰支援給付金について

もり しんいち 議員

1 大規模災害の備えを

2 AEDの活用

こんどう ちえみ 議員

※QRコードでご視聴ください。

9

8

問 ①南海トラフ巨大地震を視野に入れた、教訓と対策の見直しは。
②ひと部屋だけ耐震化の促進は。
③家具転倒防止金具等設置補助事業のリニューアル再開は。
④夜間就寝時の停電対策は。

答 ①この度の豊後水道地震が起ったことで、改めて「自助」の重要性を感じている。市の防災計画についても国や県

県内初の震度6弱による住まいの安全対策は



ほそかわ ひであき 議員



家具転倒防止による対策(例)

④停電は災害時のみならず、送電設備の不具合等でも発生するため、枕元に懐中電灯や携帯電話などを備えるよう周知を図る。(総務部長)

の防災計画の見直しなどを参考に行っていく。
②耐震シェルターについては、ルーム型や防災ベッド型などがあり、耐震改修に比べて費用負担を抑制できるメリットがある。一方で、シェルター以外の部分が倒壊してしまう可能性があるので、利用が進んでいない。
③市民の防災に対する関心が非常に高くなっているため、当該事業の再開について検討していく。

問 開設を含めた検討状況は。
答 市では、福祉避難所には指定しているが、特別支援学校から、ガイトライターの改定に伴う直接避難の在り方等について意見聴取するなどして、受け入れのための体制整備や条件等について協議してきた。

直接避難できる福祉避難所の開設は、その結果、要支援者が普段から利用している福祉サービス等の提供事業所への直接避難が現実的であることから、福祉避難所に指定されている施設の利用者のうち、マッチングが可能ならについては、個別避難計画等を考慮しながら直接避難できる体制を構築していく。また、新たな福祉避難所の協定締結に向けても取り組むたい。(社会福祉課長)

問 ①市内の総農家数、耕作面積の現状は。
②新規就農者の育成支援は。

答 ①令和2年調査では、総農家数は1320戸、10年間で480戸減、耕作面積は1427haで96ha減となっている。農業従事者の高齢化や後継者不足などにより、農家数は減少。道路整備や開発、耕作放棄地の増加により耕作面積が減少している。

人口減少による農業対策について



わたなべ しげお 渡部 繁夫 議員



問 ①空き家バンクの利用状況、今後空き家対策及び移住・定住の促進は。
②市街化調整区域の空き家を増加させない施策は。

答 ①平成27年から約10年間で85件の登録があり、58件の売買や賃貸の成約ができています。今年度から民間事業者や地域おこし協力隊と連携して、物件数の増加



新規就農研修センター予定地(市役所南側)

②経営開始資金や担い手総合支援事業等を推進している。JAえひめ中央が整備を進める「新規就農研修センター」に補助をし、新規就農者の定着を図る。(副市長)

問 保育所・幼稚園・小学校の適正な配置は。
答 今年度から東谷なり、小学校で全校生徒が30人を下回っている小規模校は複式学級を導入している。令和4年度から、庁内で政策調整会議等を実施、今年度に「学校等の在り方検討委員会」を設置し、現在の状況を踏まえて学校の適正な配置を含めた学校等の在り方を検討のうえ、教育委員会へ答申している。(教育長)

を旨とし、移住・定住の促進につなげていく。
②空き家の除却を促進する一方で、集落機能の維持を図り新規就農者の受け入れに積極的な地域では良好な空き家の利活用を促進したい。(地域活力創出課長)

東温市における文化活動の環境整備は



あいはら まちこ 相原 真知子 議員



問 「東温市文化芸術推進基本計画」の策定予定は。
答 「総合計画」が令和6・7年度に「教育大綱」が令和7年度に見直されることから、これらに合わせ、地域文化活動の保存・発展を図る予定としているため、現段階ではこの計画を策定する予定はない。(生涯学習課長)

問 アート・ヴィレージとうおん構想の進捗状況は。
答 市民ミュージカルが7年間開催されなかった理由と今後の取り組みは。市民を中心に一つの大きな作品を創り上げるためには、十分な体制、期間、費用などが必要となるため、年間を通じた東温アートヴィレージフェスティバルを開催することで、多くの市民が、文化芸術に触れられる機会を増やす環境づくりに努めてきた。今後は、今年度の事業の反響や実績・費用対効果等を踏まえた上で、検討していきたい。(産業建設部長)

答 アーティストなどアート関連人材の移住者数は、目標値94人に対して現状値が23人とどまっている一方で、アートヴィレッジセンターの来館者数は、目標値4万人に対し、現状値は約7万8千人と、大きく上回っている。(産業建設部長)



IYO 夢みらい館 文化ホール



東温市吹奏楽団・砥部ウインドアンサンブル
ジョイントコンサート in 砥部町文化会館多目的ホール

問 文化会館建設は。30周年を目指すまちづくりの中で、その必要性、民間活力の導入等十分に考慮しながら、近い将来の検討課題とした。(市長)

問 ①森林経営管理の現状と課題は。
②森林公園の維持管理の現状と課題は。
答 ①中予森林管理推進センターが設置され、事業の本格実施に向け、体制を整備したところである。現在の森林管理は、十分とは言えないが、継続して取り組み、適正な森林管理に努める。
②限られた予算の中で、エリア分けを行い、優先度に応じて公園整備を行っている。

森林資源の保全と活用を



わたなべ ゆうじ 渡部 勇次 議員



問 ①課題解決型・提案型会議への転換を。
②組織横断的な取り組みの推進の見通しは。
答 ①施策の効果の検証など、評価を目的とした会議では、委員から忌憚のない意見が出ている。早めの資料提供、分かりやすい説明、進行の工夫等により、発言しやすい会議運営に努める。
②プロジェクト会議の場で、関係する部署の職員が集まり、協

まだ、多くの改善点があるが、できる限り早期の対応を図り、利用者の満足度向上に努める。(農林振興課長)



チェーンソーで木を切る作業(松山流域森林組合 提供)

問 ①まちづくりに関する観光振興と。②観光資源のブラッシュアップの現状と課題は。
答 ①観光振興は重要政策であり、地域資源を活用した持続可能なまちづくりを推進している。
②市内観光地の案内看板の更新や地元ガイドを育成するツアーの企画を行った。新たな取り組みの掘り起こしや浸透を図るため、関係機関や団体と連携していく。(地域活力創出課長)



景勝地：白猪の滝

議検討を行っている。今後とも、全体最適の視点で横串を通し、「チーム東温」で施策の推進に取り組む。(企画政策課長)

本市経済における 物流機構の存続を



ながい だいすけ 議員
永井 大介 議員



問 2024年問題
を受ける、本市の
影響予測と物流関係
事業者への支援は。

答 輸送能力の低下
や人件費の増加
などが懸念され、事業
者の利益の減少や、従
業員の収入の減少と
いった影響が予測さ
れる。

市の単独事業とし
て、令和3年度から中
小零細企業まるごと
応援補助金を創設し
ており、事業者の課題
に寄り添った補助メ

ニューによる支援を
用意している。（産業
建設部長）

問 他市が行う現金
給付などの支援
の予定は。

答 国の財源の予定
がなく、市単独で
の実施は難しい。今後
の国や県の対策等に
注視し、補助制度の拡
充等による支援に努
める。（産業建設部長）

野犬の積極的な 捕獲・保護を

問 市内野犬の現在
の状況と市の対
応は。

答 全体数は不明だ
が、少なくとも40
匹が生息している。市
職員によるパトロー
ルと、捕獲檻の設置を
継続して行う。（環境
保全課長）

問 吹き矢使用など
の積極的な対応
は。

答 ここ数年、吹き矢
使用の実績はな
い。（環境保全課長）
餌やり行為者へ
の対応は。

答 餌やり行為者に
対し、保護活動へ
の理解を求める等対
話を地道に行ってい
く。（環境保全課長）



保護犬の譲渡など動物愛護業務
を行う県動物愛護センター

道路付属物の管理・ 点検について

問 他市の事故を受
けての対応は。

答 職員によるカー
ブミラーの総点
検を実施している。ま
た、異常発見時の情報
提供の協力を、各区長
や郵便局等に改めて
依頼した。（建設課長）

問 超音波による非
破壊検査の実施
をしてはどうか。

答 現在、機器を使用
しての検査は行っ
ていない。今後は情報
収集に努め、導入を検
討していく。（建設課
長）

提言 市街化調整 区域内の空き家対策



にゅうのや はるお 議員
丹生谷 美雄 議員



問 ①空き家の総戸
数や割合は。

答 ②空家対策措置法
が改正され、勧告等が
できることとなつた
が、市の対応状況は。

③市街化調整区域
内の空き家について
は、建築制限により新
築が難しいため、撤去
が進んでいない。
人口減少対策とし
て、税額軽減や建築制
限を緩和している先
進市があるが、市で協
議してはどうか。

答 ①平成30年度時
点で把握してい
る空き家は854戸、
率は6%である。

②勧告や命令の実
績はない。

③市街化調整区域
の新築制限を空き家
対策として緩和する
ことは適切ではない
と考える。区域全域で
はなく、集落機能の維
持や新規就農者の受
け入れ等、将来計画が
可能な地域に重点化
する形で、空家対策措
置法に基づく制度を
活用した緩和につい
て検討していきたい。
（技監・都市整備課長）



空き家を活かす

合併20年の検証と
今後の市政運営に
ついて

問 ①合併20年の検
証・評価は。

答 ①20年を区切り
とした検証・評価
は実施しないが、本市
の最上位計画である
第二次総合計画が令
和7年度までの計画
期間であることから、
本年度中に検証・評価
を行う。

②スマートインター
チェンジや企業誘致
の取り組みにより、人
口動態の社会増減も
ほぼプラスで推移し
ており、成果を感じて
いる。今後も積極的な
対策を講じ、次世代の
子どもたちが希望を
持てるよう「温か笑
顔の東温市」の実現
を目指す。（市長）



東温市誕生20周年 2024

事業所数は。

③AED収納箱に
傷病者のプライバ
シー保護等のため三
角巾配備を。

④誰でも無料で使
える救命サポーター
アプリ「team
ASUKA」を市民
に広報してはどうか。

答 ①設置されてい
る市有施設は50
施設、59台。使用実績
は2件。設置場所を市
のホームページや防
災マップに掲載して
いるが、更なる周知を
図る。

②81事業所におい
て設置している。
③配備を進めてい
く。（総務部長）
④今後、市のホーム
ページ等で市民に周
知していく。（消防長）



市役所に設置されているAED

国保税の滞納について



もり しんいち 議員
森 真一 議員



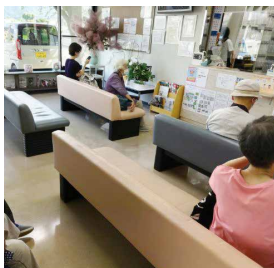
問 ①短期保険証の
発行は何か月の
滞納で何か月の短期
保険証を発行するの
か。

②滞納整理機構へ
国保税の滞納者リス
トを送るのは何か月
滞納者からか。

答 ①短期保険証は、
7期分以上16期
分未満の国保税を滞
納している世帯に有
効期限が3か月のもの
を、16期分以上の
国保税を滞納してい
る世帯に有効期限が

1か月のものを発行
している。

②滞納整理機構へ
の国保税の滞納者リス
トを送るのは、高額
滞納事案や徴収困難
事案などいくつかの
基準を設けているが、
滞納期間については、
特に基準は設けてい
ない。（税務課長）



ある医院の待合室

自衛隊への個人情報 の提供について

問 ①自衛隊員の募
集の目的で18歳
の市民の個人情報
を自衛隊に提供する
自治体が増えている。
市はいつから個人情
報を提供しているの
か。

②最近提供した人
数とどういった媒体
で提供しているのか。

答 ①自衛隊への個
人情報の提供は
確認できる範囲で、平

成30年度以降提供し
ている。

②提供した人数は
令和4年度317人、
令和5年度308人、
令和6年度は297
人、すべて紙媒体で提
供している。（危機管
理課長）

物価高騰支援給付金 について

問 ①住民税非課税
世帯等物価高騰
支援給付金の未支給
者は何人いるのか。

②未支給者を出さ
ない方策はなかつた
のか。

答 ①給付金の未支
給者は368世帯。
②令和5年度の事
業で、令和6年3月末
日までに支給を完了
する必要があるため、
作業期間を検討し、提
出期限を3月8日ま
での約2か月間とし
た。問い合わせに対応
するための専用電話
の設置また案内文紛
失等の際には再送付
するなどの対応をし
た。（社会福祉課長）

大規模災害の備えを



こんどう ちえみ 議員
近藤 千枝美 議員



問 ①携帯トイレ等
の備蓄状況は。

②家庭における備
蓄について市民への
啓発を。

③トイレトレー
ラーの導入を。

④介護や障害者施
設における備蓄状況
は。

答 ①現在、簡易トイ
レ94個、マンホー
ルトイレ用洋式便座
34基、ラップポントイ
レ61基、既存のトイ
レで利用できる便袋
6200枚を備蓄し

ている。今後も購入す
る。今年2月、仮設ト
イレを扱う事業所と
協定を締結したが、さ
らに災害発生時の仮
設トイレ確保に努め
る。

②防災マップや出
前講座・訓練等におい
てトイレ確保の重要
性を説明している。
③先行自治体にお
けるトイレトレーラ
ー、トイレカーの導
入状況について調査・
研究する。（危機管理
課長）

④22施設が備蓄し
ている。今後購入予定
が3施設、購入予定な
しが20施設、検討中
が7施設。業務継続計
画において十分検討
いただくと、備蓄の
推進など啓発に努め
る。（社会福祉課長）

AEDの活用

問 ①市有施設のA
EDの設置状況、
使用状況、市民への周
知は。

②市有施設以外で
設置している市内の



第2回 議会報告会

東温市議会「第2回議会報告会」を、5月17日（金）19時から、川内公民館において、23人の市民の方に参加していただき、開催いたしました。

第1部では、総務産業建設・文教市民福祉委員長より3月定例会の報告を行いました。

第2部では、4グループに分かれて「ごみに関する問題」等をテーマに市民の皆さまとの意見交換を行いました。

限られた時間ではありましたが、市民の皆さまから、率直なご意見や感想等、多数頂戴いたしました。

次回の開催に向け、一人でも多くの皆さまに参加していただけるよう、内容の充実等について、さらに検討してまいります。



Bグループ

市民の意見

○重信、川内地域のごみの出し方を統一してほしい。

○プラごみ（チューブ類）等は、洗浄に手間と水道代がかかる。可燃ごみにしてほしい。



Aグループ

市民の意見

○リサイクルの観点から、ビン類の色別回収を市全体で統一してほしい。

○生ごみの減量化を促進するため、生ごみ処理容器購入補助制度の購入対象店や対象容器の種類を見直してほしい。



Dグループ

市民の意見

○松山市への可燃ごみ処理委託料を削減するためにも、コンポストの活用、及び普及促進に力をいれてほしい。



Cグループ

市民の意見

○東温市のごみ分別は厳しい。松山市と同じ施設で処理するのであれば、分別方法も松山市と同じにほしい。

◆グループごとの意見交換

ごみに関する問題についてのご意見につきまして、文教市民福祉委員会を中心に議会において、今後、検討してまいります。

令和5年度 政務活動費収支報告

政務活動費

東温市議会議員には、調査研究等の活動に資する経費の一部として、政務活動費（人あたり月額1万5千円）が交付されます。

議員は、政務活動費に係る収支報告書を作成し、領収書またはこれに準ずる書類を添えて議長に提出しなければなりません。

議会基本条例では、「市民に対して議会の活動に関する情報を多様な広報手段を使って積極的に公開し、透明性を高めるとともに、説明責任を果たすものとする」と掲げており、政務活動費の個人別収支を公開します。

この収支報告書は、一般に公開しており、議会事務局で手続きすれば閲覧することができます。

市長への報告

条例に基づき令和5年度政務活動費収支報告書・領収書を添えて議長から市長に送付しました。



令和5年度政務活動費 収支一覧表

（単位：円）

No	氏 名	交 付 額	支 出 額	残 余 (返還金) ※1	支出科目 ※2			
					調査研究費	研 修 費	資料購入費	事務所費
					視察等の調査研究に関する経費	研修会等に参加する経費	図書や資料等を購入する経費	議員活動に必要な事務所に関する経費
1	野口 竜	180,000	192,499	0	33,480	144,763	14,256	
2	大西 正之	180,000	70,840	109,160		70,840		
3	永井 大介	180,000	80,841	99,159		75,180	5,661	
4	渡部 勇次	180,000	351,400	0		8,200		343,200
5	亀田 尚之	180,000	110,977	69,023		73,840	37,137	
6	松末 博年	180,000	164,573	15,427	10,790	142,083	11,700	
7	細川 秀明	180,000	167,850	12,150		11,200	156,650	
8	丹生谷美雄	180,000	154,983	25,017	4,000	142,083	8,900	
9	渡部 繁夫	180,000	147,416	32,584		123,110	24,306	
10	森 真一	180,000	108,840	71,160			108,840	
11	相原真知子	180,000	186,057	0	5,053	74,130	106,874	
12	丸山 稔	180,000	178,588	1,412	5,053	28,200	145,335	
13	近藤千枝美	180,000	85,102	94,898		74,130	10,972	
14	安井 浩二	180,000	164,994	15,006	27,033	47,805	90,156	
15	山内 孝二	180,000	178,864	1,136		121,770	57,094	
合 計		2,700,000	2,343,824	546,132	85,409	1,137,334	777,881	343,200

※1 交付額よりも支出額の多い議員は、残余（返還金）を0と表記しています。

※2 支出があった科目のみ抜粋しています。

（広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、資料作成費、人件費の支出はありませんでした。）



人シリーズ

人々の健康のための

熱い思い

遠赤青汁株式会社
代表取締役 高岡 たかおか照海 てるみさんsakura
Select
EHIME TOON

弊社は平成4年に東温市で設立、「医食同源」を社訓としており、耕作放棄地も活用し、栽培した有機農産物を使用した安心安全な健康食品の製造販売を行っています。

父（高岡正明）と共に戦没者の鎮魂と平和への祈りを込めて生み出した「陽光桜」も栽培しており、現在、その桜葉と有機黒糖を組み合わせたオリジナルティー「陽光桜茶」は、

さくらセレクト商品として認定されています。また、有機栽培しているケールも無添加の青汁商品としてさくらセレクト商品の認定を受けています。ケールは、子どもたちの食育活動の一環として収穫体験や学校給食の材料としても幅広く利用されています。



SAKURA select 選定品 陽光桜茶

9月定例会のお知らせ(予定)

日	月	火	水	木	金	土
	8/26	27	28	29	30 開会 総務・文教 委員会	31
9/1	2	3 一般質問	4 一般質問	5	6 質疑 予算・決算 委員会	7
8	9 調査日 (総務)	10 調査日 (文教)	11 総務委員会 分科会	12 文教委員会 分科会	13	14
15	16 敬老の日	17	18 決算委員会 分科会	19 決算委員会 分科会	20	21
22 秋分の日	23 振替休日	24	25 予算・決算 委員会	26 閉会	27	28

本会議 議場での会議

※総務委員会は、総務産業建設委員会

文教委員会は、文教市民福祉委員会を略して記載

議員の表彰

市議会議員として永年勤続等の功績を称え、表彰されました。

全国市議会議長会表彰
議員年数15年以上
相原真知子 議員

四国市議会議長会表彰
議員年数12年以上
細川 秀明 議員

議会だよりが
スマホで読めます。

小学生が傍聴に来ました

6月21日に東谷小学校6年生が傍聴に来ました。本会議終了後、議場見学をしました。



議会インターネット中継

「市のホームページ」で議会開会中、生中継がご覧になれます。

また、過去の録画中継もご覧になれます。



市議会ページ

編集後記

広報広聴特別委員会の取り組みは、大きく2つあります。それは、定例会後に議会だよりを発行することと、議会報告会を開催することです。年間を通して、取材や校正、運営準備などに力を注いでいます。

今回の議会報告会では、新たにグループ別の意見交換を取り入れました。

これからも、市民に開かれた議会を目指し、「広報」（情報提供）と「広聴」（情報収集）に努めてまいります。（渡部 勇次）

発行責任者 丸山 稔
広報広聴特別委員会

委員長 安井 浩二
副委員長 相原真知子
委員 近藤千枝美
丹生谷美雄

松末 博年
渡部 勇次
永井 大介
野口 竜